

Hinemosトレーニングコース

設計導入編 シラバス

NTT DATA
Trusted Global Innovator



- ・概要、目的、受講対象、受講前提
- ・コース内容

概要、目的、受講対象、受講前提

[概要]

本セッションでは、Hinemos製品の設計について学ぶ

[目的]

Hinemos製品の共通設定の設計、監視の設計、ジョブの設計について理解する

[受講対象]

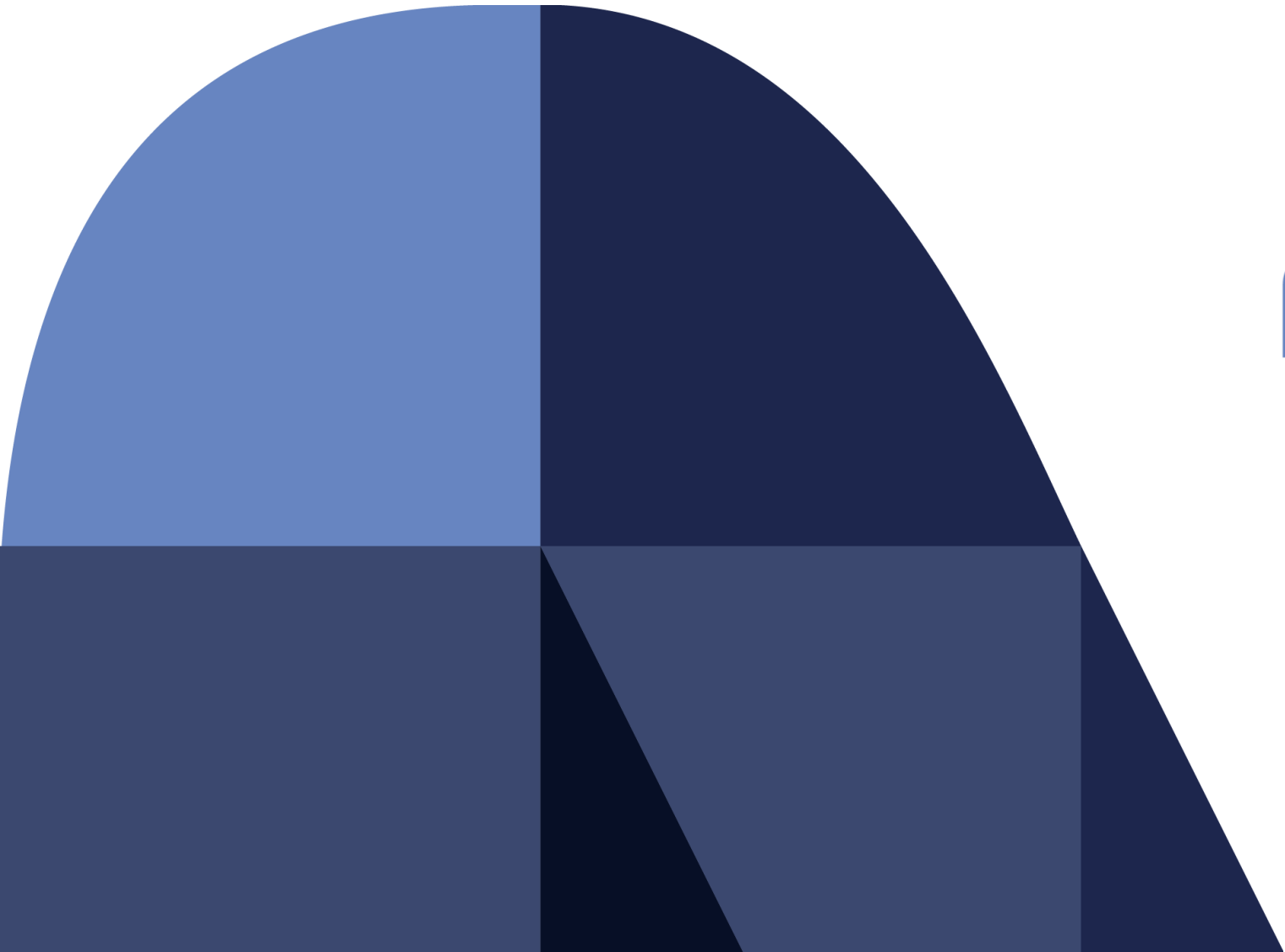
- Hinemosの導入を検討されている方
- システムにHinemosを導入される方
- システムを設計されている方
- 運用設計をされている方

[受講前提]

- Windows、Linuxの基本操作ができる人
- 基本的なHinemosの機能を把握している人

コース内容

チャプター	セクション	詳細	所要時間 (分)	動画時間
1.環境設定	1.1.Hinemosマネージャ設計	Hinemosプロパティなどよく使われるチューニングについて	3	10
	1.2.Hinemosエージェント設計	Hinemosエージェント設定ファイルの内容について	3	
	1.3.Hinemosクライアント設計	Hinemosクライアントで設定できる各種オプションについて	4	
2.ID設計	2.1.ファシリティIDの設計	ファシリティIDの設定例について	2	8
	2.2.監視項目IDの設計	監視項目IDの設定例について	2	
	2.3.ジョブIDの設計	ジョブIDの設定例について	4	
3.共通機能設計	3.1.スコープの設計	スコープを設定する上で考慮した方がいい点について紹介	6	12
	3.2.スケジュールの設計	月末処理など利用頻度の高い設定例について紹介	6	
4.拡張機能	4.1.設定インポート・エクスポート	Hinemosの設定を簡単に反映する機能について	5	5
5.その他・ユースケース	5.1.実行コマンド設計	実行コマンドを設定する上で考慮したい点について紹介	5	17
	5.2.管理対象がHA構成の場合の設計方法	管理対象がHA構成になっている場合の設定例について紹介	5	
	5.3. Hinemosエージェントを導入できない管理対象の監視設計	Hinemosエージェントが導入できない管理対象に対して行う監視設定方法について紹介	7	



NTT DATA

Trusted Global Innovator